

皆様の声をお聞かせ下さい。ご意見はFAXにて。

ホームページを開設しました。アドレスは <http://www.yasuoka.org/> です。



## 日本の司法制度改革の経験をアジアに発信 ～中央大学国際シンポジウムで基調講演～

私は、6月5日、母校中央大学主催の海外初の国際シンポジウム「ソウル ロースクール シンポジウム」に招かれソウルのプレスセンターの国際会議場で「日本のロースクール制度の現状と成果」と題し、基調講演を行いました。このシンポジウムには大韓弁護士協会副会長の蘇淳茂弁護士の「韓国のロースクール導入と発展課題」と題する基調講演もあり、また、駐韓日本国大使の重家氏など多数の関係者が出席し、成功裡に終わりました。

私は講演で、『司法制度改革に取り組むにあたり、国際化、情報化、多様化し、自由主義と市場原理が浸透する世界で、日本がこれと調和し国際的な信頼を得て生き抜くためには、事前規制型社会から事後チェック型社会への転換を目指すことが必要で、そのためには、政治主導による大胆な司法制度改革は不可欠で、重要な国家インフラ』との見解を示しました。こうしたシンポジウムを通じて、日韓両国が一緒に司法制度を考え、大学などを通じた両国の研究・教育交流が活発になり、将来、東アジアの安定や繁栄、ひいては世界の平和に繋がることを期待したいと思います。

## 鹿児島への企業立地を促進、産業活性化!! ～鹿児島県の企業立地計画承認に向けて～

昨年6月に施行された企業立地促進法（地域の特性・強みを活かした意欲的な企業立地の取り組みを、課税の特例や低利融資などにより国がバックアップすることで、地域産業の活性化を目指す法律）に基づき、伊藤祐一郎知事の推進する鹿児島県の企業立地計画が、6月中旬にも経済産業省の同意を得る見込みです。鹿児島県の計画は、①北部九州での集積を取り込む「自動車関連産業」、②既存の産業集積を拡大させる「電子関連産業」、③農林水産県の強みを活かした「食品関連産業」、④時間的・距離的制約を受けない「情報通信産業」、⑤大きな国内需要の見込まれる「新エネルギー産業」を集積区域（鹿児島市を含む16市12町）に集めることにより、①企業立地件数・新規事業件数 100社、②製品出荷額・売上高の増加額 2,800億円、③新規雇用創出件数 3,000人の成果を上げることを目標としています。

鹿児島県は、九州新幹線や九州縦貫自動車道の整備やマリンポートなどを背景に、立地環境が飛躍的に向上しています。こうした環境を活かして、大学や公的研究機関による研究と地域企業が持つ技術力を結集させることで、鹿児島県の産業を活性化させ鹿児島を元気にするために、私は、国と県との架け橋となって全力で応援してまいります。

●保岡興治著書「政治主導の時代」～中央公論新社～2100円(税込み) 大手本屋にて好評発売中!

●映画「チェスト」好評上映中～桜島錦江湾横断遠泳を通じ少年達が成長していく感動的なドラマです。

保岡代議士もPTA会長役で出演しています!